



第98号 2024.5 発行



社会医療法人 豊生会

すこやか通信

東雁来すこやかこどもデイサービスセンターより毎月情報を発信します!



北海道にもようやく桜が…とウキウキしていたら、あっという間に散ってしまいましたね。桜は、一瞬ですよね。また一年後を楽しみに過ごしたいと思います。そして、5月と言えばゴールデンウィーク。こちらも桜同様あっという間に過ぎて行きましたね(笑)身も心もリフレッシュし、大人も子どもも体調を崩さず過ごせると良いですね。

子どもの力 を引き出す声かけとは? 0・1・2歳時への声かけ

子どもとの愛着関係を築き、社会性や言葉を育てていくためにも、赤ちゃんのときからの声かけは大事です。「おむつ替えようね」「おててふこうね」など、何かするときには必ず声をかけること、「いいね」「楽しいね」など、子どもの思いを言葉にしていくことがとても大切です

行動の前に必ずひと言

「〇〇ちゃん、お着換えしようね」など、名前を呼んで、次の行動を知らせる。

こどもの気持ちを言葉に

「〇〇でうれしいね」「〇〇で悲しいね」など、子どもの気持ちに共感して、それを言葉に。

ポジティブな声かけを

「ダメ」「危ない」と言われ続けると、自発的な行動ができなくなってしまうことも。「登っちゃダメ」ではなく「降りてきて」と伝える。

子ども自身が考えられるように

「こうしなさい」ではなく、「どっちがいい?」「これはどうかな?」と、子どもに考えさせるのも大事。

こんなふうに見てみたら? 3・4・5歳時への声かけ

言葉を理解できるようになった子どもには、大人の意図や理由などを具体的に話ことが大事です。「早くして!」ではなく「お出かけする前にトイレに行こう」など、目的やいつまでに、何をするのかを伝えるのもポイントです。またほめるときも単に「ありがとう」「すごいね」ではなく、「〇〇してくれてありがとう」「〇〇できて、すごいね」と具体的に伝えましょう。



ここが
ポイント

- 具体的に話す
- 気持ちを代弁する
- 具体的にほめる
- 提案する

お母さんに感謝の気持ちを込めて♡



(札幌市病後児保育事業)東雁来すこやかこどもデイサービスのご予約・ご利用は下記までお問い合わせを!

☎ 011-790-2030

(電話での対応は平日午前8時~17時 土曜午後12時までとなっております)

対象のお子さん 生後5か月から小学校6年生まで。 利用定員 4名

ご利用必要書類 児童登録票・利用連絡書・利用申込書(札幌市HPよりダウンロード可能) <http://www.houseikai.or.jp/sukoyaka/sukoyakakodomo.html>